

# 新

MYOGADANI CAMPUS

# キャンパスで

# 次代を切り拓く

行動する知性。 中央大学

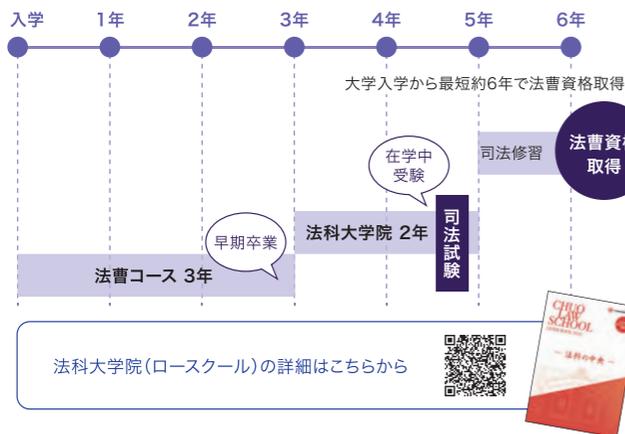


## 茗荷谷キャンパスで始まる 新時代の法曹養成

### 法学部と法科大学院(ロースクール)の 連携強化

法学部の茗荷谷キャンパスへの移転と同時に、法科大学院(ロースクール)は駿河台キャンパスに移転。両キャンパスは地下鉄で3駅という近接した位置関係となり、これまで以上に法曹教育を強化していきます。

#### 【法曹への新しい道】



## 法曹コース3年間 +法科大学院2年間の、 新制度が始まりました!

2019年よりスタートした“3プラス2”と呼ばれる一貫教育プログラム。法学部を3年で早期卒業することを目指す「法曹コース<sup>※</sup>」を選択することで、従来よりも2年ほど早い最短約6年で法曹資格を取得できるようになりました。

<sup>※</sup>法学部法律学科における2年次以降のコースです



駿河台キャンパス



～2023年4月 法学部入学生は、  
茗荷谷キャンパス1期生!～

都市と自然が調和した  
全天候型オープンスペース

## 茗荷谷 キャンパス 大解剖



1階 エントランス吹抜空間

2階 大教室

3階 情報処理教室、法学部事務室、大教室

4階 図書館、ラーニングcommons、自習室、グループワーク室

5階 小教室、ゼミ室、屋上庭園

6階 ゼミ室、研究室

2階 吹き抜けに面する共用部

5階 ラウンジ

4階 図書館 教養エリア

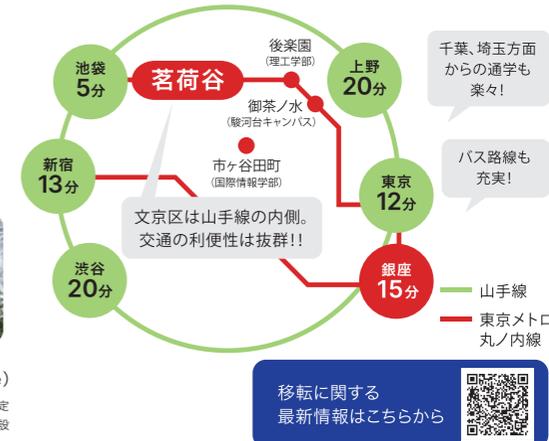
地下1階 学生食堂

<sup>※</sup>バース図はイメージであり、  
今後変更となる場合があります。

## 学びのフィールドはさらに拡大、 学びのかたちもより充実

法学部が都心に移転することにより、後楽園キャンパスの理工学部、市ヶ谷田町キャンパスの国際情報学部の3学部が、共同で文理融合教育を実践。3学部共同開講科目で、社会科学系と理工学系の多方面から分析できる視点を養います。さらに、卒業生のネットワークを活かし、社会の第一線で活躍する実務家を招いた講義を、積極的に展開していきます。

## 抜群のアクセス 茗荷谷駅から徒歩1分



茗荷谷キャンパスの外観は、中央大学の前身である英吉利法律学校の赤レンガ造り校舎をモチーフとしつつ、低層階には、旧駿河台校舎と同じ尖頭型アーチを取り入れ、伝統的かつ端正な様相のなかにも、開放感のある空間となります。教室は遠隔授業やハイブリッド型授業に対応する仕様となるほか、図書館や学生食堂は、創立者が学んだイギリスのミドル・テンプル<sup>※</sup>をモチーフとしたインテリアを採用予定です。大学施設のほか、文京区の地域活動センターや保育所などが併設される計画で、地域との共生、地域への貢献を目指します。



<sup>※</sup>ミドル・テンプル (Middle Temple)  
ロンドン中心部にある法曹院。法廷弁護士育成と認定を担っている。中央大学の前身・英吉利法律学校を創設した18人の若き法学者のうちの4人が、ここで学んだ。

ピロティ

移転に関する  
最新情報はここから

